

提案の内容及び採否の結果

提案の題名	空き家問題に関する自治体のサポート制度について
提案の内容	<p>昨今、高齢化等により全国的に空き家が増加して問題となっているが、本市においても、最近空き家が増えており、近隣住民は周辺環境の景観や衛生問題、災害など、常に不安を抱えている。また、その中には数十年にわたって空き家のまま放置されているものもあり、近隣住民で除草などの環境整備に対応することもある。</p> <p>本来、所有者がきちんと維持管理を行うべきだが、他の市町村の実情を踏まえて、本市においても行政が何らかの対策を講じていくべきだと思う。</p> <p>今後、本市でも空き家問題に関する対策整備が進んでいくのは喜ばしいが、所有者による年数回の除草や破損箇所の補修などの環境整備が義務化されることが望ましい。</p> <p>茨城県牛久市に「雑草除去委託制度」があり、所有者が雑草除去の年間委託料を前払いすることで、市と協定を結ぶ業者が年2回当該地の除草をしており、近隣住民の負担や不安が軽減されるとともに、所有者にとっても利便性がある。また、税金で賄われるのではなく、あくまで所有者が負担し維持管理する体制整備であるため、本市でも同様の制度を取り入れることを提案する。</p>
提案の効果	空き家問題において環境整備や火災などの心配がなくなる。
採否	趣旨採用
採否の理由	<p>御提案の実施により、周辺環境の改善や防災性の向上が期待されます。しかしながら、御提案の実施に当たっては、委託方法等の運用を詳細に検討する必要があるなど、直ちに実現するには課題が残ると判断いたしました。</p> <p>よって、所管課におきまして既存の空き家対策支援制度の活用も含めて効果的な実施方法等を調査検討する必要があるため、趣旨採用とさせていただきます。</p>